

酒パブリサイクル促進協議会

Vol.6 平成25年4月25日 発行 発行：酒パブリサイクル促進協議会



国税局 酒税課 調査係長 齋藤健一氏

平成25年3月19日(火) 東京都港区の日本酒造会館に於いて、国税庁酒税課 齋藤調査係長はじめ24団体・企業33名の参加を得て、第17回酒パブリサイクル促進協議会を開催いたしました。

その中で、酒パブリサイクルに関する取り組みが事務局および各専門部会から報告され、また紙製容器包装リサイクル推進協議会川村専務理事に、制度見直しに向けた提言等のご講演をお願いし参加者から活発な意見交換がなされました。

酒パブリサイクル促進協議会 第17回 東京会議



広報部会報告 部会長 中尾雅幸

貸出用紙管パネルについて

①貸出用紙管パネルの製作について
左記3種類の貸出用紙管パネルを製作しました。

●紙管パネルC
灘・伏見酒パック循環システム

●紙管パネルB
アルミ付紙パックは、良質の古紙原料です。

●紙管パネルA
拡がる「アルミ付紙パック・酒パック」循環システム

②紙管パネルの利用事例

①エコプロダクツ2012 東京ビッグサイト
集めて使
うリサイク
ル協会と印
刷工業会の
共同出展ブ
ースにおいて
貸出用紙管
パネルBを
展示。

②宝酒造「エコの学校」
京エコロジセンター
容器の3Rについて親子で学ぶ環
境教育イベント、
宝酒造「エコの
学校」において
貸出用紙管パ
ネルB及びC
を展示説明。
合わせて、酒パ
ックからオリジ
ナル年賀状を
作るリサイク
ル体験(紙漉き)
を実施。

2012年12月15日(土) 2012年12月13日(木)～15日(土)

調査部会報告 部会長 國弘武嗣

2012年度酒パブリサイクルに関するアンケート調査結果(中間報告)

アンケート期間 2012年1月～12月

調査部会では、前年度に引き続き、2012年の酒パブリサイクルに関する酒造メーカー実態調査を行い、次の内容が明らかになりました。

＜酒促進協議会23社の使用量およびカバー率＞

■仕様別使用量

- アルミ付 169,246,731本 (9,886,972kg)
- アルミ無 98,909,894本 (6,839,178kg)

合計 268,156,625本 (16,726,150kg)

■カバー率

- アルミ付 52%
- アルミ無 70.6%

全国で流通する酒パック総量
＜2011年度紙パックメーカー総販売量＞
約28,939,000kg
アルミ付約19,000,000kg
アルミ無約9,939,000kg

4年間(2008～2012年)の比較調査結果

年度	充填損紙リサイクル率の比較				
	2008	2009	2010	2011	2012
充填損紙量(トン)	169.1	215.1	214.6	232.0	204.8
再生量(トン)	127.3	180.7	170.8	220.9	195.6
リサイクル率(%)	75.3	84.0	79.5	95.2	95.0

紙パック使用量

年度	紙パック使用量(トン)
2008年	約1582万kg
2009年	約1697万kg
2010年	約1738万kg
2011年	約1701万kg
2012年	約1673万kg

紙パック使用量の増減は、紙パックメーカー販売量(約2810万kg)とほぼ一致している。

講演 容リルート、古紙ルートを併用して、紙製容器包装の回収量の増大を図るための7つの提言

容リルート、古紙ルートを併用して、紙製容器包装の回収量の増大を図るための7つの提言

容リルート、古紙ルートを併用して、紙製容器包装の回収量の増大を図るための7つの提言です。

紙製容器包装リサイクル推進協議会 専務理事 川村 節也

容器包装リサイクル制度見直しに向けた紙製容器包装リサイクル推進協議会からの提言、および経済産業省「別マークWG」の検討結果報告等のご講演をいただきました。提言は、容リルート、古紙ルートを併用して、紙製容器包装の回収量の増大を図るための7つの提言です。

提言1 容リルート「紙製容器包装」分類での収集及び古紙ルート「雑がみ」分類での収集を実施する市町村の拡大を要望する。

提言2 古紙ルート「雑がみ」分類で収集を実施する市町村の拡大及び紙製容器包装の回収量拡大のために、紙単体紙製容器包装と複合紙製容器包装の区分表示の設定を提言する。

提言3 複合品も、家庭から排出される容リ法対象の紙製容器包装の約15%を占め、固形燃料等の有効なリサイクル資源であるため収集・リサイクル促進を提言する。

提言4 紙製容器包装収集を実施する市町村を拡大するために、紙製容器包装が有効な資源であることを市町村に啓発することを要望する。

提言5 容リルート、古紙ルートにとらわれず、紙製容器包装全体の回収率向上を含め、リサイクルシステムのあるべき姿の研究を進める。

提言6 消費者・市町村・事業者三者のそれぞれの役割分担を維持しつつ、各主体の取り組みの深化を図る。

提言7 主体間のより一層の連携強化を図る。

第16回
酒・パックリサイクル
促進協議会&見学会

平成24年10月18日(木)宮崎県印刷ビルコンベンションホールに於いて、熊本国税局担当官、水俣市副市長を含め22団体34名が参加、情報交換・意見交換を行いました。



凸版印刷(株) 横尾耕一氏
(紙推進協 容リ法対応委員会委員長)

エコプロダクツ
2012

集めて使うリサイクル協会と印刷工業会の共同出展ブースで、酒パックリサイクル促進協議会の活動のパネル展示および酒造各社のご協力により商品パッケージを展示しました。一昨年から当ブースでは、酒パックを原料に使用して出展ブース及びディスプレイを製作していますが、この酒パック再生素材も徐々に認知されるように



会議では、水俣エコタウン事業として九州地域の酒パックリサイクルを進めていくべく、地元回収事業者と水俣市副市長からの発言がありました。またその後の取り組みとして、エコ酒屋の拡大を目指して、地元酒販店に積極的に協力を呼びかけていくとのことでした。



熊本国税局 竹崎信二氏



水俣エコタウン(株)田中商店
専務取締役 田中利和氏



水俣市副市長 田上和俊氏

とき・12月13日(木)〜15日(土)
ところ・東京ビッグサイト

なり、昨年の会場ではいくつかの出展ブースに活用されました。エコプロ出展にご協力いただき制作した各社貯金箱は、今年も好評で、1日配布予定数量が午前中に無くなる人気ノベルティとなりました。



(白鶴酒造:まる/日本盛:晩酌/月桂冠:糖質ゼロ/三和酒類:いいちこ)

開催3日間の総来場者数
178,501人
(主催者発表)



エコプロダクツ2012
シンボルキャラクター「エコびよん」

翌19日(金)には霧島酒造新工場およびエコクリーンプラザみやざぎの見学に25名が参加しました。



エコクリーンプラザみやざぎ見学



また私どもの出展内容に関心を持たれた「板橋区立エコポリスセンター」では、会期後早速酒パック回収ボックスが設置され、ホームページでも紹介されるなど活動のすそ野が着実に広がってきています。



灘・伏見
酒・パック循環システム

灘・伏見地区工場充填損紙の統一回収システムは、順調に機能しています。今年度は両地区回収量は左記の通りです。

	メンバー	平成24年4月 〜平成25年3月	当初からの 累計
灘地区	白鶴酒造/富久娘酒造/日本盛大閣/菊正宗酒造/沢の鶴酒造/馬本酒造/小西酒造/関西ポトリング	86,510kg	493,335kg
伏見地区	月桂冠/宝酒造/黄桜/伏見清酒(パック)協同組合(北川本家・齋藤酒造・招徳酒造・玉乃光酒造・鶴正酒造・豊澤本店・都鶴酒造・山本勘蔵商店・山本本店)	40,270kg	232,860kg

再生利用に関してレギュラー化しているものは、天パット等の業務用消耗品であり、今後は消費者に直接届く象徴的な再生商品の開発を、両地区それぞれで検討していくことになりました。

伏見地区では、3月12日(火)に、伏見酒造会館に於いて再生品活用のためのブロック会議を開催、情報及び意見交換を行いました。

参加：黄桜/月桂冠/宝酒造/伏見清酒(パック)協同組合(北川本家・齋藤酒造・山本本家)伏見酒造組合事務局



霧島酒造新工場見学



年間活動記録

2012年度(平成24年度)
活動記録
ALMprj.12/酒促進協議会内容他

4月17日 兵庫 日本盛・白鶴酒造 ◆再生品活用に関する意見交換 ◆総会に向けて	5月23日 大阪 酒促進協議会運営委員会 ◆総会に向けて	6月7日 東京 紙製容器包装リサイクル推進協議会懇親会	6月20日 大阪 酒促進協議会第5回総会・第15回酒促進協議会	7月4日 東京・埼玉 トヘ商事・小山本家酒造 ◆酒促進協議会報告・参加依頼	7月11日 徳島 日誠産業	7月12日 愛媛 くろさば ◆アルミ事例集取材	8月7日 岐阜 リサイクルロンドぎふ ◆情報交換・取材依頼	8月9日 兵庫 菊正宗・昔屋小売酒販組合 ◆再生品打ち合わせ	8月16日 兵庫 御影グレースイベント ◆作業所出展(御影倶楽部)	8月24日 大阪 酒促進協議会運営委員会	9月12日 山梨 NTTクラレ ◆アルミ事例集取材	9月18日 東京 練馬区役所 ◆取材依頼	9月21日 群馬 高崎市役所 ◆取材依頼	9月26日 兵庫 保元酒店 ◆アルミ事例集取材	10月5日 群馬 高崎市 ◆アルミ事例集取材	10月11日 埼玉 リクルートスタッフィングクラブ ◆アルミ事例集取材	10月15日 東京 武蔵野市役所 ◆取材依頼	10月18日 宮崎 第16回酒促進協議会 ◆取材依頼	10月19日 宮崎 霧島酒造・宮崎リサイクルセンター見学会 ◆宮崎(六)コンベンションホール参加22団体34名	10月29日 東京 武蔵野市 ◆アルミ事例集取材	11月2日 岩手 ひめかみの風 ◆アルミ事例集取材	11月7日 岐阜 リサイクルロンドぎふ ◆アルミ事例集取材	12月12日 東京 エコプロダクツ2012設置 ◆取材依頼	12月13日〜15日 東京 エコプロダクツ2012 カレンダー・リーフレット発送	1月10日 東京 全清飲賞詞交歓会	1月16日 兵庫 白鶴酒造 ◆再生品打ち合わせ	1月21日 酒造メーカーアンケート発送	2月21日 大阪 酒促進協議会運営委員会	3月12日 京都 伏見地区酒造メーカーブロック会議 ◆アルミ事例集発行
---	------------------------------------	--------------------------------	------------------------------------	---	------------------	-------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---	-------------------------	---------------------------------	----------------------------	----------------------------	-------------------------------	------------------------------	---	------------------------------	----------------------------------	---	--------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--	----------------------	-------------------------------	------------------------	-------------------------	---